

## 表具



## 歴史に育まれつつ、現代感覚へと継承された日本の文化、 伝統工芸技能

仏教伝来と共に伝わった表具技能は、千数百年にわたり伝統工芸として現在に継承されています。関わる者は表具師・経師といわれ、掛軸・屏風・障壁画・襖・額・巻物・画帖等の仕立てや修復に携わっています。幾多の変遷を経て「表装職種」として確立、大成されてきました。

### 競技概要

競技時間 9時間30分(1日目7時間/2日目2時間30分)

表具技能は、掛軸・屏風・額装・襖等の基本的且つ高度な仕上げ作業が集約されており、それらを布や紙等を使い総合的に技能を発揮し一つの作品として完成させるものです。



第31回 競技課題

糊刷毛(のりはけ)



丸包丁



## Point

「表具技能」の掛軸・屏風・額・襖等を仕上げる際の重点的ポイントを各作業から取り入れ、支給された材料を使い、製作図に従って美的感覚を駆使し、規定時間以内に仕上げる競技です。

### 前回大会 金メダリストからメッセージ!

大会に出るといことは、練習をするということでも技術向上にもつながりますし、積極的に出たりするの面白いのかなあとは思っています!

星突き



長谷 五十嵐表具店  
五十嵐 俊之 さん

